

トノス[®] 男性ホルモン剤

ご使用前にこの説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

「トノス」は有効成分として局所麻酔剤（アミノ安息香酸エチル、プロカイン塩酸塩、ジブカイン塩酸塩）と男性ホルモンであるテストステロンを配合した医薬品です。

亀頭冠によくすり込むことで、局所麻酔剤の作用により射精の遅延化に効果が期待できます。男性ホルモンはひと口で言えば「男らしさ」を促す物質で、皮膚柔軟部（陰のう部）にすり込むことで体内に吸収されますので、加齢によるホルモンの分泌不足による精力減退、勃起力減退、遺精、男子更年期障害の症状の改善が期待できます。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

1. 次の人は使用しないこと

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) ご使用前に本剤をチューブから5 mm程度出し、内股などの皮膚のうすい所にすり込んで、翌日に薬疹、発赤、かゆみ、かぶれ、はれなどの症状が現れた人。
- (3) アンドロゲン依存性腫瘍〔例えば前立腺腫瘍、乳腫瘍（悪性）〕及びその疑いのある人。
- (4) 排尿困難を伴う前立腺肥大のある人。
- (5) 前立腺検査*の結果、前立腺特異抗原(PSA)の値が2.0ng/mL以上の人（医師の判断に従うこと）。
※本剤の有効成分（テストステロン）は前立腺腫瘍を進行させるおそれがあります。
 - a) 特に50歳以上の男性は前立腺腫瘍の罹患率が高まるため、本剤のご使用前に前立腺検査を受ける必要があります。
 - b) 継続的にご使用の人は定期的な検査を受ける必要があります。
 - c) 検査の結果、異常があった場合には直ちに本剤のご使用を中止して、医師又は薬剤師に相談すること。
- (6) 睡眠時無呼吸症候群である人。
- (7) 女性。
- (8) 小児（15歳未満）。

2. 次の部位には使用しないこと

- (1) 目や目の周囲、粘膜（口腔、鼻孔等）。
- (2) 陰茎部先端（尿道口）。
- (3) 外傷、炎症、湿疹、ただれ、化膿などのある患部。

3. 本剤を使用している間は、次の医薬品を使用しないこと

ワルファリンカリウム等の抗凝血薬

4. 使用者以外へ付着させないこと

- (1) ご使用後は石鹸とぬるま湯で手を十分に洗ってください。
- (2) 本剤を使用者以外の人に付着させないように注意してください。付着した場合は直ちに洗い流してください。
- (3) 塗布部が他の人と接触する可能性があるときは、塗布部を石鹸とぬるま湯で十分に洗い流してください。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 前立腺肥大ではあるが、排尿困難を伴わない人。
- (3) 薬などによりアレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、水疱など）を起こしたことがある人。
- (4) 次の診断を受けた人。
重度の心臓病、腎臓病、肝臓病、高血圧、多血症
- (5) 次の医薬品を使用している人。
他の男性ホルモン薬、5α還元酵素阻害薬

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 使用后、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、水疱、にきび、脱毛、多毛、皮膚色調の変化
そ の 他	血圧上昇、頻尿

- (2) 1ヶ月位使用しても症状の改善がみられない場合。
- (3) 睾丸萎縮、精子減少、精液減少等の症状があらわれた場合。
- (4) 女性化乳房の兆候があらわれた場合。
- (5) 誤った使い方をしてしまった場合。

■ 効能・効果 ■

男子更年期障害、男性性器神経衰弱症（早漏、勃起力減退、性器不全、精力減退、遺精、夢精等）

〔用語の解説〕

「男子更年期障害」とは男性ホルモンの減少に伴う諸症状を指します。

「男性性器神経衰弱症」のうち「勃起力減退」とは勃起機能の衰えを指します。「性器不全」とは男性生殖器としての機能が不十分な症状を指します。「遺精」とは勃起が不十分なうちに射精してしまうことを指します。

■ 用法・用量 ■

男子更年期障害には患部又は皮膚柔軟部に毎日一回、約0.1^{ワタ}瓦（小豆大）ずつよくすりこむように塗擦し、好転したら隔日又は週2回にする。

男性性器神経衰弱症（早漏、勃起力減退等）で直接性器に塗る。

〔注意〕

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (3) ご使用前には、手指をよく洗ってください。
- (4) 塗布部を清潔にしてからお使いください。
- (5) 外用にのみ使用してください。

■ 詳しいご使用方法(推奨) ■

	早漏等射精時間の遅延化	勃起力減退、精力減退等の症状の改善
チューブから指先に取り出す長さ	5 mm/回（右図参照）	
用法	行為20～30分前に塗る	1日1回
塗布部	亀頭部（亀頭冠）	陰のう部（睾丸）
注意事項	よくすり込むように塗る。 麻ひ感が生じたら石鹸などで洗い落とすこと。なるべく少量から使用すること（まれに効きすぎて勃起力が低下することがある）。	全体によくすり込むように塗る。 改善が認められたら、1日おきか週2回程度に塗る回数を減らす。



■ 成分 ■

1 g中に次の有効成分を含んでいます。

有効成分	1 g中	本質
テストステロン	10mg	男性ホルモン
アミノ安息香酸エチル	100mg	局所麻ひ剤
プロカイン塩酸塩	5mg	局所麻ひ剤
ジブカイン塩酸塩	10mg	局所麻ひ剤
ジフェンヒドラミン塩酸塩	5mg	抗ヒスタミン剤

添加物として白色ワセリンを含有する。

■ 保管及び取扱い上の注意 ■

1. 冷蔵庫など直射日光の当たらない涼しい所（15℃以下）に密栓して保管してください。
2. 小児の手の届かない所に保管してください。
3. 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり、品質が変わることがあります）
4. 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
5. 本剤が出すぎた場合は、チューブに戻さないでください。

— お問い合わせ先 —

大東製薬工業株式会社 お客様相談室

電話 0120-246-717

受付時間 9：00～12：00、13：00～17：00

（土、日、祝祭日、弊社休業日を除く）

製造販売元  大東製薬工業株式会社

山梨県甲府市川田町字正里624番地2（アリア207）